

## 単元名 文字の大きさと配列・点画のつながり

配当時間 4時間

単元の目標 (1) 文字の大きさと配列, 点画のつながりを意識して書くことができる。  
(3) 文字の大きさと配列に気を付けて, 字形を整えて書こうとする。

## 標準的な展開例

06020201\_001

【教材名】『思いやり』（毛筆）／レッツ・トライ 『枕草子』を書く (P. 19～P. 23)

【準備等】書道半紙, 水書板, 単体の『思いやり』の文字, 硬筆練習用紙 (行の中心線や行頭の補助線があるもの)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 文字の大きさと配列, 点画のつながりに気を付けて, 『思いやり』を書く。 ★文字の大きさと配列, 点画のつながりに気を付けて書こう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○毛筆で『思いやり』を試し書きする。</li> <li>○試し書きと教科書の文字を比較して, 気付いたことについて話し合う。</li> <li>○教科書P. 20～P. 21を参考にしながら, 字配りのポイントについて確認する。</li> </ul> <p>○『思いやり』を練習する。</p> <p>○『思いやり』をまとめ書きする。</p> <p>2～3 自分の課題を考えて, 字形を整えて書く。 ★自分の課題を見付け, 字形を整えて書こう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の課題を設定する。</li> <li>○配列を整えて書くための基準を理解する。</li> <li>○練習用紙を選択したり自作したりして, 『思いやり』を練習する。</li> </ul> <p>○硬筆と毛筆で『思いやり』をまとめ書きし, 自己評価・相互評価をする。</p> <p>4 文字の大きさと配列に気を付けて, 『枕草子』を書く。 ★文字の大きさと配列に気を付けて書こう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○『枕草子』の始めの部分を書く。</li> <li>○縦書きで配列よく書くための基準を確認する。</li> <li>○自分に合った練習用紙を選択して, 『枕草子』を練習する。</li> <li>○『枕草子』をまとめ書きし, 自己評価・相互評価をさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書を見ないで書くようにさせる。</li> <li>・教科書P. 20の『心』の穂先の向きを見て, 点画のつながりに気付かせるようにしたい。</li> <li>・教科書の文字を見て, 終筆が次の始筆に向かうことを意識させる。</li> <li>・水書板で教師が示範することで, 点画同士のつながりに気付きやすくする。</li> <li>・点画のつながりを意識して, 空書をさせる。</li> <li>・文字の大きさや点画のつながりに留意させる</li> <li>・試し書きと比較させ, 進歩した点を互いに認め合えるようにする。</li> <li>【評】練習や作品を通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>・前時のまとめ書きと教科書の文字を比較して自分の課題を見いださせる。</li> <li>・教科書P. 21を参考にして, 文字の位置や中心を確認させる。</li> <li>・それぞれの文字を単体で練習できるワークシートを用意して, 各自の課題となる文字を重点的に練習できるようにする。</li> <li>・文字の概形や中心線を入れるなど, 各自で工夫させてもよい。</li> <li>・基準に従って, 注意する点を意識して練習しているかを見て回り, 個に応じて助言する。</li> <li>【評】練習を通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>・隣席同士で教科書・試し書き・まとめ書きを比較したり基準に照らしたりして, よい点を認め合えるようにする。</li> <li>【評】作品を通して, 字形を整えて書く「知識・技能」を評価する。</li> <li>・白紙に, 教科書P. 22の『春はあけぼの』4行を硬筆で書く。</li> <li>・文字の大きさや配列に目を向けさせる。</li> <li>・試し書きと教科書の文字とを比較させ, 配列よく書くための基準を考えさせる。</li> <li>①行の中心をそろえる。</li> <li>②平仮名は漢字よりも小さめに書く。</li> <li>③字間に注意する。</li> <li>④書き始めは1字分空け, 行頭をそろえる。</li> <li>・練習用紙は, 行の中心線があるものや行頭の補助線があるものなどを用意しておき, 自分の課題に合った用紙を選択させる。</li> <li>・自分で工夫した練習用紙を作成させてもよい</li> <li>・隣席同士で教科書と比較し, よい点を認め合えるようにする。</li> <li>【評】作品を通して, 文字の大きさと配列に対する「知識・技能」を評価する。</li> </ul>

## 【 備 考 】